

Since1962. 広報湯前

あなたとまちをつなぐ情報誌

YUNOMAE

全力投球の夏—。

9

The Monthly
Public Relations
Sep_2025
Vol.531

①備蓄品の準備
備蓄品とは災害や緊急事態に備えて、事前に準備・蓄えておく物資のこと。食料や水、医薬品、生活必需品が主なものとなっています。備蓄する量は最低でも3日分でできれば1週間分が目標。消費期限があるものが多いので「ローリングストック法」を使って

家庭でできる防災対策には
①備蓄品の準備や②家具類の転倒・落下・移動防止、③避難場所と避難経路の確認などがあります。

家庭でできる防災対策

本町は人吉盆地南縁断層地震や南海トラフ巨大地震の被害想定地域に含まれていて、震度5以上の揺れが想定されています。地震だけでなく、大雨による土砂くずれや中小河川・溝の氾濫などといった水害にも注意が必要な地域となっています。

発生の可能性が高い災害

廃棄を減らすことも心がけましょう。

※ローリングストック法：少し多めに買い置きし、普段の生活で消費した分を買い足していくことで常に一定量を備蓄する方法。消費期限が近いものから消費していくことで廃棄を減らすことができる。

②家具類の転倒・落下・移動防止



近年の地震による負傷者の30〜50%は、家具類の転倒・落下・移動が原因となっています。納戸やクローゼットなどに収納して、できるだけ生活空間に家具類を置かないようにしましょう。収納が難しいときは金具や突っ張り棒、



粘着シート、移動防止ベルトなどを使ってしっかりと固定するのも有効。家具類の対策に加え、ガラスに飛散防止フィルムを貼るなどの対策も行いましょう。

また、対策しても転倒・落下・移動が100%起きないわけではないかもしれません。ドアや避難経路が家具類でふさがれることがないように、家具配置のレイアウトを工夫することも大切です。

③避難場所と避難経路の確認

いざ災害が起きたとき、あわてずに避難するために防災マップで避難場所と避難経路を確認しておきましょう。想定している避難経路に危険な場所がないかの確認も行い、回り道を考えておくことも安全な避難につながります。



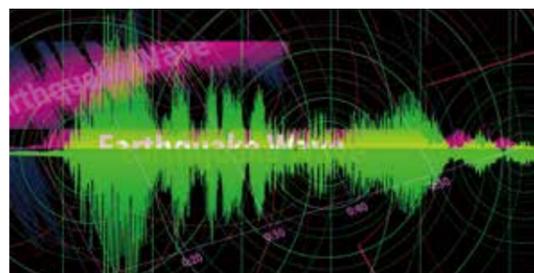
防災特集
守りたい命
のために

震度とゆれの状況 ※5弱～

震度5弱



棚の食器や本が落ちることがあり、多くの人が恐怖を感じて、身の安全を守ろうとする



震度5強



重い家具など固定していない家具が倒れることがあり、ものにつかまらなると歩くことが難しい

震度6強



耐震性の低い木造建築物の倒壊が増え、立っていることができず這わないと動けない

震度6弱



固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものもある / 立っていることが困難になる

震度7



耐震性の低い鉄筋コンクリートの建物の倒壊が増える / 揺れにほんろうされて動くこともできなくなる



大きな被害をもたらした関東大震災

「防災」を見つめなおす
大正12(1923)年9月1日に発生した「関東大震災」は、死者・行方不明者10万5千人あまりという大きな被害をもたらしました。この震災を教訓として、一人一人の防災対策の重要性を広く国民に理解してもらうため、国は9月1日を「防災の日」と決めました。
いつ発生するかわからない災害から身を守るには「日ごろの備え」と「早めの避難」が重要。防災の日を迎えた今、自分の命を守るために必要なことを見つめなおしましょう。

まずは自分の命を自分で守ることから

『自助・共助・公助』で被害を減らす



総務課 防災担当
岩本 直樹 (28 = 瀬戸口)

各地区には共助の中心となる「自主防災組織」という団体があります。おもに地区の役員などで構成されていて、住民への避難の呼びかけや支援、安否確認などを行います。また、災害対応を支えています。中には「防災士」の資格を持つ人もいます。防災士とは、防災力を高める活動を行うために必要な知識や技能を修得したと、日本防災士機構(認定特定非営利活動法人)に認められた人のことで、地域の防災リーダーとして活躍が期待さ

災害の被害を減らすためには『自助・共助・公助』が不可欠。この3つの連携が円滑なほど、被害を減らすことができます。『自助』とは自分の命や生活を自分で守る力のこと。『共助』とは周りの人たちとともに助け合う力のこと。『公助』とは国や市町村、消防、警察、自衛隊などの公共機関がもつ力のことを指します。

地区の防災の要を育成

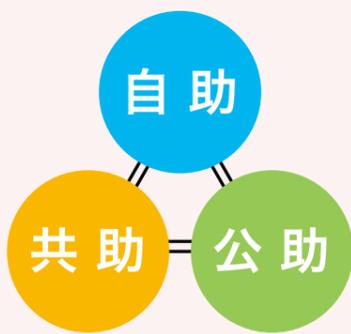
夜間の避難は危険です。で、気象情報の発表を待たずに避難情報を発表することもありません。「避難したのに何も起きなかった」「無駄な避難だった」ではありません。天候の急変も多くなっていますので、空振りを恐れずに早めの避難をお願いします。

現在、町内23地区のうち7地区に計9人の防災士がいます。本町では各地区に1人以上の防災士を育成することを目標に、令和5年度から自主防災組織に対して資格取得に必要な講座の受講を呼びかけています。ことしの募集は終了しましたが、目標達成のため来年も多くの受講をお願いします。

周りの誰かのための自助

災害が発生したとき、自身が無事でなければ共助は成り立ちません。また、大規模災害が発生したとき公助の限界はすぐに訪れます。つまり、もっとも重要なのは自助です。「自分の命を自分で守る・自分でできることは自分でする」という力が結果として周りの人たちを助けることにもつながります。

このように、自分一人が周りに与える影響はとても大きくなります。自分を守ることには他人を守ることに繋がるといって考えをもって、今回の特集を参考に自助の力を高めていきましょう。



ペットとの避難

本町にはペットと一緒に避難できる避難所があります。ペットの食料などを用意するのは飼い主の責任ですので、食べなれたもの(1週間分以上)やリード、ケージなどの準備をお願いします。いざというときに備えて、基本的なしつけとワクチン接種などの健康管理もお願いします。避難所を利用したいときは事前連絡が必要です

※職員は配置しません(自主避難所となります)



連絡先: 役場総務課 ☎0966(43)4111

「気象情報」と「とるべき行動」

警戒レベル	気象情報	避難情報	とるべき行動
5	・大雨特別警報(土砂、浸水) ・土砂災害や河川氾濫などの災害発生	緊急安全確保	ただちに安全確保
4	・土砂災害警戒情報 ・記録的短時間大雨情報 ・顕著な大雨に関する気象情報 ・洪水警報の危険度分布(紫) ・市房ダムの緊急放流予告(3時間前)	避難指示	危険な場所から全員避難
3	・大雨警報 ・線状降水帯による大雨の半日程度前からの呼びかけ ・洪水警報 ・市房ダム貯水能力の半分情報	高齢者等避難	危険な場所から高齢者などは避難
2	・各種注意報	—	避難行動を確認
1	・早期注意情報	—	災害への心構えを高める

情報が確認し、早めに避難
まちが発表する情報に、高齢者等避難・避難指示・緊急安全確保といった「避難情報」があります。この情報は気象庁などが発表する、大雨警報や土砂災害警戒情報などの

「防災気象情報」をもとに発表しています。これらの情報は防災無線だけでなくテレビやインターネットなどでも確認できるので、災害発生のおそれがあるときには何らかの情報が発表されていないか確認する癖をつけましょう。

【避難場所の選択方法】



避難とは「難」を「避」けること。安全な場所にいる人は避難する必要はありません。まずは、今いる場所が危険な場所であるかどうか、防災マッ

避難所は共同生活の場です。ルールとマナーを守ること。もちろん、避難者同士の助け合い・協力が不可欠で、要配慮者への心配りも必要です。また、避難所はサービスを

今いる場所は安全？

夜間の避難は危険です。で、気象情報の発表を待たずに避難情報を発表することもありません。「避難したのに何も起きなかった」「無駄な避難だった」ではありません。天候の急変も多くなっていますので、空振りを恐れずに早めの避難をお願いします。

大変なときこそ助け合い

避難所は共同生活の場です。ルールとマナーを守ること。もちろん、避難者同士の助け合い・協力が不可欠で、要配慮者への心配りも必要です。また、避難所はサービスを

避難所に持っていくものの一例

- ① 飲食品(離乳食やミルクを含む)
 - ② 衣類・タオル
 - ③ 毛布やタオルケット
 - ④ 服薬中の薬
 - ⑤ 生理用品
 - ⑥ 携帯電話の充電器
- ※①は最低1日分は持っていく

提供する場ではありません。日常生活と同じように「自分自身でやる。できないことは周りに助けを求める」ことが原則です。

みんなで掴んだ勝利

第43回九電旗学童軟式野球熊本県大会キレイライフラスターナメントが7月に熊本市の各会場で開かれ、湯前B.B.C(澁谷秀明監督)が出場。県内各地から予選を勝ち抜いた32チームが出場する中、見事ベスト4入りを果たしました。

同大会は、九電旗兼RKK旗学童軟式野球大会(郡市予選)の上位2チームが出場できる県大会。球磨人吉代表として湯前B.B.Cと球磨F.ホークスの2チームが出場しました。1回戦を終盤の逆転で制した湯前B.B.C。勢いそのままに勝ち進みましたが、最後は強打の西原村学童野球クラブの前に惨敗となりました。澁谷監督は「大会を通して、先制されても落ち込まず、集中力を切らすことなく強い気持ちを持って試合を進めることができたことが良かった。接戦を勝ちきれたことで、チームとして大きな自信を持つこともできた。湯前B.B.Cは結成4年目の歴史が浅いチーム。これからたくさんさんの野球少年・少女たちと強いチームをつくっていききたい」と今後を見据えました。

湯前B.B.C 県大会で3位入賞



【大会結果】第43回九電旗学童軟式野球熊本県大会

対戦スコア	
1回戦	湯前B.B.C 6 - 4 夢義塾(水俣市)
2回戦	湯前B.B.C 9 - 2 嘉島西少年野球クラブ(上益城郡)
準々決勝	湯前B.B.C 10 - 6 KCブルースターズ(菊池郡)
準決勝	湯前B.B.C 3 - 15 西原村学童野球クラブ(阿蘇郡市代表)

元気いっぱい夏の夜

8月2日に湯前保育園で夕涼み会が開かれ、園児や保護者らが参加しました。会のはじめには、園児が和太鼓演奏・歌・体操を披露し、会場が一時お祭りの雰囲気に。緊張しながらも元気いっぱいに披露するかわいらしい姿も見られました。

保護者会役員や有志らによるかき氷や焼きそば、輪投げなどの出店を前に、目を輝かせてワクワクする園児。参加者らは園庭でレジャーシートを広げ、普段とは違う夜の保育園でのお祭りを楽しみました。



湯前保育園で夕涼み会開催



1_ 年長組による和太鼓演奏 2_ 浴衣や甚平を着て夕涼み会を楽しむ 3_ 満点の笑顔で体操を披露

会員同士の連携と協力

7月29日に湯前町老人クラブ連合会が、町老連救急救命講習講習とニュースポーツ大会を開き、老人クラブ会員が参加しました。本講習会は、日ごろの老人クラブ活動中に体調を崩した人がいたときの対処方法を学ぶこと、会員同士の交流を深めて活動を活発化させることを目的として行われています。

救急救命講習では、上球磨消防署から講師を招いて人命救助の講話と心肺蘇生法やAEDの使い方を体験。ともに活動を楽しむ仲間にもしものことが起きても落ち着いて対応できるよう学びました。

ニュースポーツ大会ではモルックを体験。モルックは点数の計算やどのピンを倒すかなどの戦略にとっても頭を使う競技です。ピンが狙った方向に倒れなかったり、高得点を獲得したりと会場は大盛り上がりでした。中村賢一会長(82 = 上里3)は「今日は有意義な講習を受けた。何が起こるか分からないので、講習で学んだことを役立ててほしい。モルックも楽しくできたので、地区に普及していきたい」と話しました。

救命講習とモルックで交流

1_ 上球磨消防署員から救助法を教わる 2_ モルックでは狙い通りに投げられるか緊張の一瞬 3_ 協力プレーで会場は大盛り上がり



※木製の棒を投げて得点が書かれたピンを倒すゲーム。50点を先取した方が勝利となる

きれいな駅で迎えたい

8月3日に、湯前町文化協会が湯前駅周辺の清掃活動を行い35人が参加しました。活動は午前6時ごろから始め、次の列車が来るまでの間、駅のホームや駅前の草抜きなどをして汗を流しました。

同活動は協会設立の年に始まったもので、ことして40回目。"お盆に帰省してくる人たちをきれいな駅で迎えたい"という目的で、毎年行われています。現在、列車を利用して帰省してくる人は少なくなりましたが、



町文化協会が駅周辺を清掃

湯前駅を訪れる全員に喜んでほしいという思いで活動を続けています。参加した中武典子さん(71 = 上里3)は「みんなで協力して汗を流し、参加者同士で交流ができた。きれいになった駅を見たくま川鉄道の車掌さんからお礼の言葉をいただき嬉しかった」と話しました。

今年は、文化協会員のほかにも数人が参加。列車と多くの人を毎日迎える駅がきれいになり、これまで以上に気持ちよく利用できるようになりました。



早朝から作業を行った参加者ら

1年を過ごして――

副町長にインタビュー

令和6年4月1日に就任した清藤副町長。
1年経った今、ふるさとに対する思いを聞きました。



清藤 浩文 (62 = 瀬戸口)
瀬戸口区出身。大学卒業後、熊本県職員として38年間勤務し退職。令和6年4月、43年ぶりに湯前町に帰り、現在副町長として勤務

ふるさとに帰ってきて、
どのような1年でしたか

ようやく仕事の全体像がつかめました。これまで業務として関わったことのなかった税務や福祉関係は、職員に教えてもらいながら進めています。町議会についても、議員の皆さんのご指導により何とかできています。

らはもう少し運動する機会を増やしたいと思っています。

力を入れて取り組んでい
る仕事を教えてください

現在、まちの産業の中心となっている農林業をはじめ、商工業の担い手不足が深刻です。まちの産業を残していくためにはどのようにすれば良いか、協議を進めています。農業関係では、まずは農業公社の再生と持続可能な農業を実現すること・杵つき米を生かした『ゆのまえ産農産物』のブランド化を目指しています。また、ゆのまえ温泉湯菜里やグリーンパレス、湯前まんが美術館、湯くとびあといった観光施設と『ゆのまえ漫画フェスタ』や『奥球磨駅伝競走大会』などのイベントを継続的にを行い、湯前町ファンを増やしたいです。特に湯前駅周辺の再整備事業で新たにできる大屋根広場やユノカフェなど、まちに足を運んでもらえるようなにぎわいを創りだしたいと思っています。

湯前町の自慢したいところを教えてください

誰にでも優しく人情味のあ
る町民の皆さんは、一番に自慢できることです。老人会や町民体育祭など、地区で参加する行事がたくさんあり、まちの皆さんと交流できるところが都会にはないまちの魅力の一つと感じています。ほかにも、城泉寺(浄心寺)や御大師堂といった文化財が多く残り、自然環境が豊かなところ。まんが美術館やまんが図書館がある『まんがの聖地』であること・湯菜里の泉質が潮湯であること・行政サービスや災害対応がしやすいコンパクトな町であることなど、たくさんあります。

今後、湯前町をどのよう
な町にしたいですか

子どもからお年寄りまで元
気に楽しく生活できるまちにしたいです。住んでいる人が



春季球技大会に参加し、地区で交流を深める

湯前歴史散歩

9月の秋の彼岸には相良三十三観音めぐりが行われます。今回は観音めぐりのことを紹介します。

三十三観音の起源

三十三観音とは、観音菩薩が衆生を救うとき33の姿に変化するという信仰に基づき、三十三ヶ所の霊場を巡拝するもので、近畿地方を中心とする西国三十三所が11世紀ごろに成立しました。時代が下り江



彼岸の観音めぐり(宝陀寺観音)

戸時代になると、各地に西国三十三所になぞらえた観音霊場がつくられました。では、相良三十三観音札所が選定されたのはいつだったのでしょうか。

三十三観音の御詠歌と井口氏

手掛かりとなるのは、各札所にある御詠歌です。御詠歌とは仏の教えを五・七・五・七・七の和歌の形式に詠んだものです。相良三十三観音の御詠歌は、各札所に2首ずつあり、1首は井口武親、もう1首は井口美辰が詠んだものです。井口武親は藤右衛門と称して人吉藩の家老を勤めた人物で、元禄3(1690)年2月

2日に63歳で亡くなっています。つまり元禄3年2月以前には、井口武親によって選定されていたと考えられます。さて、もう一人の御詠歌作者井口美辰は、井口武親のひ孫にあたる人物で、石見と称し、やはり家老を勤めた人物です。美辰は人吉藩で家中騒動や藩主の早世が相次いだ時代に家老を勤め、相良家存続のために尽力した人物です。美辰は明和8(1771)年、時の藩主の思召し召しにかなわぬことがあったらしく、知行所のあった奥野村中山(現多良木町奥野)に隠居・在宅を命じられました。美辰が隠居した中山には、相良三十三観音第二十八番札所の

中山観音があります。隠居を命じられてから23年後の寛政6(1794)年、美辰は武親が詠んだ御詠歌に並べて自身も御詠歌を作り、巻物にしたためています。こうして武親と美辰の詠んだ御詠歌が今に伝わっています。御詠歌を詠んだ2年後の寛政8(1796)年、美辰は中山観音に逆修碑(生前に自身のために建てる供養塔)を建てています。そこには次の和歌が刻まれています。
「かくて世にあるてふものを おひが身の いつをかぎりのいのちならむ」
(こうして世の中に生きながらえているものの、老いた我が身の、いつを限りとする命



教育課 学芸員 松村 祥志



中山観音にある井口美辰の逆修碑

なのだろうか) 美辰はそれから7年後の享和3(1803)年8月4日、70歳で亡くなりました。

相良三十三観音めぐりと御詠歌①

NEWS 1

◆ことしも力作が勢ぞろい！
第3回学習マンガイラストコンテストin ゆのまえ

毎年、湯前町の小・中学生を対象に開催している『学習マンガイラストコンテストin ゆのまえ』。子どもたちが読んで感動したマンガや学びになったマンガを題材にして1枚のイラストを描き上げるという、全国的に見てもユニークなコンテストです。マンガを通じた知識の習得や知的好奇心の育成はもちろん、自分の学びや感動をイラストにすることで、自己表現力や他者とのコミュニケーション力を養うことも目的にしています。

受賞者を7月17日に発表し、小中学校の終業式に合わせて表彰を行いました。受賞者には副賞として、マンガ制作に役立つ「コピック(カラーペン)」や図書カード、湯前まんが美術館オリジナルグッズなどを贈呈。審査委員長の柘原秀明館長は「湯前まんが美術館開館のきっかけである地域の偉人、那須良輔さんの作品をはじめ、さまざまなマンガを通じて人生を豊かにしてほしい」と話しました。イラストコンテストに応募してくれた皆さん、ありがとうございました！



最優秀作品賞 小学生の部

『たくさんさんの努力』

最優秀作品賞 中学生の部

『あなたの色は何イロ?』

HP・SNS

ホームページやSNSで、まんが美術館の最新情報を発信中。ぜひご覧ください! (@yunomae_manga)



ホームページ X (旧Twitter) Instagram



表彰式の様子

【小学生の部】

〈最優秀作品賞〉

古市 楓(湯前小5年=上里3)

〈佳作〉

池島 虎ノ助(同3年=上村)

平川 奏人(同3年=中里2)

内藤 濯(同4年=田上)

竹中 美湖(同6年=馬場)

〈奨励賞〉

豊後 真央(同4年=下里)

【中学生の部】

〈最優秀作品賞〉

椎葉 京(湯前中2年=下里)

〈佳作〉

石神 絵愛(同1年=古城)

山川 結衣(同1年=中里2)

椎葉 文祢(同3年=上里3)

滝上 優芽(同3年=下城)

〈奨励賞〉

古市 歩夢(同2年=上里3)

那須 あかり(同3年=田上)

松本 花(同2年=田上)

深水 愛華(同2年=瀬戸口)

財部 鈴菜(同3年=馬場)



高橋 颯希 学芸員 中尾 章太郎 学芸員

NEWS 2

◆プロの技を学ぶ
『2025 ザ! まんが教室を開催しました』



8月2・3日に、芦北町在住のマンガ家、村枝賢一さんと森真理さんを講師に招き、2日間で1ページマンガを完成させる「ザ! まんが教室」を開催しました。

2日連続開催は今回で3回目。村枝さんからはキャラクターの描き方やコマ割りの技法、森さんからは4コママンガの描き方を教わり、参加者25人のクオリティの高い作品が完成しました! すべての作品に講師の2人から講評をいただき、お気に入りの作品には「村枝賞(1ページマンガ)」「森賞(4コママンガ)」が授与されました。

教室が終了した後は、美術館展示室でライブペインティングを行いました。完成した作品は現在開催中の「村枝賢一の仕事展」で観ることができます。ぜひご覧ください。

※絵を描くところを見せるパフォーマンスのこと



◀【村枝賞】
『大分3姉妹ものがたり。』
(作:島田みほ)



【森賞】▶
『猫(?)の惑星』
(作者:白浜伸彦)

よりぬきりょうすけギャラリー

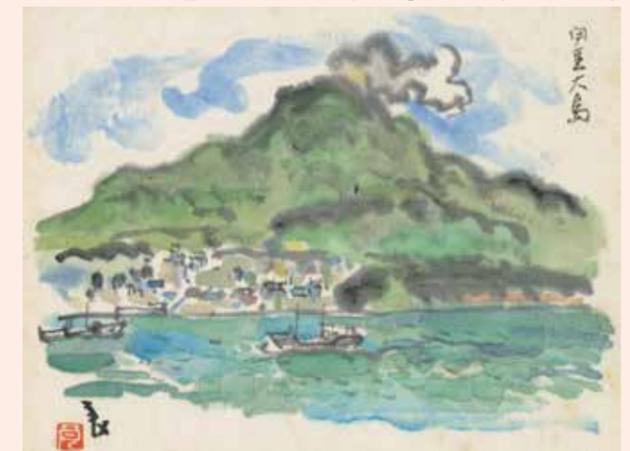
ユーモアあふれる那須先生の作品を紹介!

「ちようど『丁度毎日新聞社に釣りの仲間がいて伊豆の海まで足をのぼすようになった。(中略)川奈ゴルフ場のある赤沢あたりにもよく出かけ、秋山という船宿を足場にして沖の鱒根まで渡って釣ったり、磯続きの甲羅ソ鼻という断崖で体をロープでしばりつけ登山の岩登りの格好で釣ったりした。』
『わが酒中交遊記』
(講談社,1979,p.71)



故 那須良輔 先生

『伊豆大島』 ※「那須良輔の世界展」で展示中(～10月6日)



本の世界

今月のおすすめ

中央公民館図書交流棟 ☎0966(43)2050
【平日】8:30~17:00
【土日・祝】9:30~17:00

■ "知っているようで実は知らない身近なもの・ことへの知的好奇心の旅" をテーマに、本を紹介します！

球磨おんな風土記



井上道代(著)・弦書房

日本の歴史上、鎌倉以後室町戦国期、さらに織豊期・江戸期を通して、700年間、藩の名とその位置づけが変わらなかった数少ない藩の一つ、相良藩(熊本県球磨・人吉地方)の物語。

ケアの理論 ―フェミニズムの政治思想



岡野 八代(著)・岩波書店

男性の論理で構築された社会の中で、女性たちが自らの言葉で自らの経験から編み出したフェミニズムの政治思想・ケアの倫理を第一人者が詳説する。

5万年後に意外な結末
プロメテウスの紅連の炎



桃戸ハル(著)・Gakken

5万年前、ホモサピエンスの知能が飛躍的に発達し、世界を支配していく。「5秒後に意外な結末」と同様「ページをめくると意外な結末」の型で「人間」の本質に迫る、超問題作。

学研の図鑑LIVE
昆虫(新版)



丸山宗利(著)・Gakken

昆虫は約2800種を生きた状態で新規撮影！標本では伝わらない「生きた色と形」で掲載。総勢50人の研究者による最新・正確な情報で3歳~大人までずっと使える本格図鑑。

保健 『予防救急』を知っていますか？

9月9日は『救急の日』です。救急車で搬送されるような病気やけがの中には、日常のちょっとした心がけで防ぐことができるものもあります。救急車を呼ぶ必要があるような病気やけがを防ぐために気を付けるポイントを知り、日ごろから意識して行動することを『予防救急』といいます。



■ 予防できる病気やけが

○転倒・転落

- ・歩きやすい靴を履く
- ・靴下やスリッパは滑りにくいものを履く
- ・道路はゆとりを持って横断する。ながら歩きは危険
- ・玄関やお風呂には手すりをつける
- ・整理整頓を心がける
- ・普段から体操や運動を心がけ、転倒しないような体づくりをする

○熱中症

- ・室温が28度を超えないように、エアコンや扇風機を使う
- ・喉が乾かなくても、こまめに水分補給をする
- ・外出するときは体を締めつけない涼しい服装で日よけ対策をする
- ・無理をせずに適度に休憩する
- ・日ごろから栄養バランスの良い食事と体力づくりをする

○溺水

- ・飲酒して泳がない
- ・大雨で増水した河川には近づかない
- ・子どもから目を離さず、子どもだけで水辺に近寄らせない
- ・用水路などで遊ばない

○窒息

- ・食べやすい大きさにしてよく噛んで食べる
- ・無理なく食べられる量を口の中に入れる
- ・お茶などの水分を取りながら食事をする
- ・乳幼児が手の届くところに、誤飲してしまいそうな小さいものを置かない(おもちゃ・薬・お金・たばこの吸い殻など)

保健師 山浦 一美

栄養・歯科 身につけましょう 毎日歯磨き習慣

毎日歯を磨く人は97.2%と、ほとんどの人が毎日歯磨きをする習慣が身につけていますが、1日3回歯を磨く人は31.1%ということが、厚生労働省の調査(令和6年歯科疾患実態調査)で分かりました。

歯磨きは"食べた後磨く"が基本で、1日3回歯を磨くのがベストです。しかし、さまざまな事情で毎食後に歯磨きをすることが難しい人もいます。歯ブラシだけでは、毎回約4割以上の磨き残しがあり、デンタルグッズを使用することで2割程度まで減らすことができると言われてしています。

▼デンタルグッズの種類と効果

①フロス

歯と歯の間の汚れを取り除くもの。むし歯の多くは歯と歯の間から進行し、気づいたときにはかなり進行していることがある。歯石も付着しやすい場所であり、歯周病予防にも効果的

②歯間ブラシ

フロスと同じく歯と歯の間の汚れを取るもので、サイズが豊富。歯の隙間がある人に効果的で、ブリッジの隙間の掃除にも使える

③タフトブラシ

生え始めの歯や親知らず、歯並びの悪い所、矯正中などに効果的。奥歯の裏側や抜けた歯のまわり、噛み合わせ部分、前歯の裏など細かいところを磨くことができる

▼健康な歯を守るために…

むし歯菌の活動が活発になるのは、唾液の分泌が減る就寝中です。夜寝る前のタイミングでしっかり時間を取り、デンタルグッズを使っていねいに歯を磨くようにしましょう！



栄養士 熊部 英恵

環境 海洋プラスチックごみになる前に

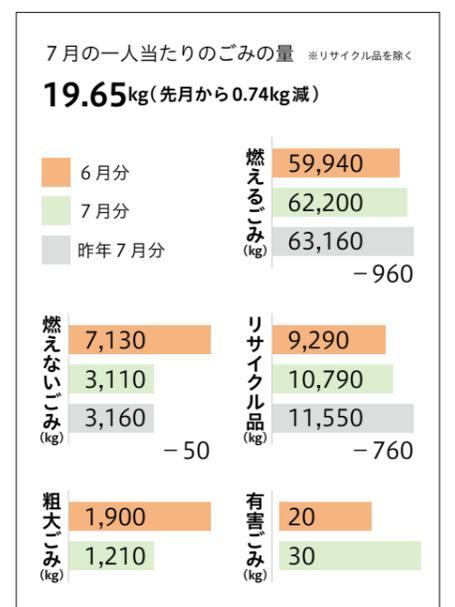
プラスチックは太陽光で細かく分解され、マイクロプラスチックとなります。近年ではプラスチックごみによる海の汚染が、地球規模で問題となっています。

普段の生活で発生したプラスチックごみは、雨や風で川に流され、海へと流れ着きます。プラスチックごみが海へ流れないようにするために、大雨や台風のの前には自宅周辺の片付けをすること・普段からごみの減量化やリサイクル品の分別も心がけましょう。

▼リチウムイオン電池は回収していません

リチウムイオン電池は繰り返し充電でき、モバイルバッテリーやハンディーファンなど多くのものに使われています。強い衝撃が加わると発火するため、ごみ収集車やごみ焼却施設などで火災が発生しています。処分するときは、購入店やリサイクル協力店に相談してください

保健福祉課 ☎0966(43)4112



9月の不燃物収集は **3・17日**(第1・3水曜日)です

地域と学校が協働する活動

学校が地域を元気にする！
地域が学校を元気にする！

『まんがのまち ゆのまえ』を学ぶ

7月4日、湯前小の4年生児童と湯前中の全校生徒を対象にした「まんが授業」が開かれました。崇城大学で准教授を務める木下裕士さんを講師として、漫画の歴史や風刺漫画の意味などを学びました。

授業は「もっと良くなる！まんがの表現」というテーマで進められ、風刺漫画を描くときのアイデアの出し方や構図のポイントなど『那須良輔風刺漫画大賞』の受賞作品を紹介しながら説明。木下准教授は「風刺漫画を作ることは『気付き』の力を伸ばす。世の中のことや身の回りで起きたことなど、たくさん観察し『なんで?』と気づいたことを、漫画を通して伝える力に変えていこう」と話しました。



小中学校でまんが授業開催

漫画の歴史などを子どもたちに伝える木下准教授

※湯前小・中学校の児童生徒は本年度も『那須良輔風刺漫画大賞』に作品を応募する予定

青年団だより

○真夏の暑さを吹き飛ばせ！

7月27日、球磨郡内の青年団が参加する「第50回球青協体育祭」が開催されました！土囊リレーや借り人競争など青年団の体育祭ならではのユニークな種目や、大縄跳びのような全員が協力して挑む種目まで盛りだくさん。団員一人一人が全力で頑張りました。町村対抗リレーでは1位を勝ち取ることができ、体育祭総合順位は昨年より4位から2位に躍進しました。



○球青協文化祭 開催決定！

9月20日、人吉カルチャーパレスで『第58回球青協文化祭』が開催されます。球磨郡内の青年団員が合唱やダンスなど、さまざまな演目を披露し合う、年に一度の特別な日です。ぜひ湯前町青年団、そして球磨郡内の青年団の頑張りを応援しに来てください！

私たちと一緒に活動してみませんか？

就職などで初めて湯前町に来た人や湯前町に久しぶりに帰ってきた人など、同年団の友達ができたり、まちのことを知ることができたりするチャンスです！主な活動は公式Instagramで発信中。ぜひチェックしてみてください！



《青年団公式Instagram》
@yunomaeseinendan



広報部長 高田 菜々美

人のうごき 7月

人口=3384人(男=1600 女=1784) 世帯=1505世帯 ※7月31日時点



結婚おめでとう

宮野 竜輔(浅鹿野)

水野 伶菜(益城町)

前田 爽来(八代市)

淵田 莉星朱(下里)

西 右京(山江村)

伊藤 麻(中里2)

ご冥福をお祈りします

落合 謙二(田上)

遠坂 喜六(田上)

編集後記

▼緑の少年団のキャンプは、遊びに勉強、調理：盛りだくさんの2日間でした。活動中出されたスイカに大喜びする子どもたち。「夏だー！」と叫んで冷えたスイカをほおぼる顔は、満点の笑顔でした。夏休みを全力で楽しむ子どもたちを見て、暑さにへばっている場合じゃないと自分にムチを打ち、カメラを構えました。

▼近頃地震や豪雨が多く、不安になる回数が増え、以前よりも増えました。避難経路の確認や非常食、簡易トイレなど、少しずつでも備えておく事が大切。最近おしゃな防災グッズも増えているので、日常に防災を取り入れて備えます。

▼とある日の夜、家の中で何か飛んでいる音がしました。蛾が大の苦手な私。ドキドキしながら見てみると、音の正体はカブトムシ。窓を閉めているのにどこから入ってきたのでしょうか。突然の来客に夏らしさを感じました(佳)

B&G だより

7月21日海の日、海洋センタープールで水辺の安全教室を開きました。上球磨消防署協力のもと、おぼれている人を救助用のロープで助ける本格的な救助法を見学し、勢いとスピードに驚きました。ロープを使った救助や消防署で使っているライフジャケットの浮力を体験してもらい、とても貴重な経験になりました。

教室の後半では、B&G 指導者会員が水辺での事故を防ぐ学習とSUP体験を行いました。ライフジャケットだけではなく、身の回りにあるペットボトルやランドセル、クーラーボックスでも浮くことを体験を通して学びました。

夏休みが終わり少しずつ寒くなっていきますが、水辺の事故は夏だけに起こるものではありません。もしもの時に備えて、水辺での危険や浮くことの大切さについて学ぶことも「自分の命は自分で守ること」につながると感じた教室でした。



B&G 海洋センター 中田 優輝

水辺で安全に楽しむために…



全力夏休み！

緑の少年団、校内キャンプ開催

8月19・20日、湯前小学校4〜6年生の児童を対象とした緑の少年団で『第1回湯前町緑の少年団夏季研修校内キャンプ』が行われました。同少年団は自然とふれあうことで緑を愛し、守り育てることを目的に活動しています。

例年夏休みに活動を行いますが、校内キャンプは初めての開催。2日間でプールでの着衣泳・夕食のカレー作り・肝試し・モルックなどを体験しました。はじめは、いつもと違う環境での活動に緊張気味でしたが、時間が経つにつれて積極的に参加し、全力で活動に取り組みました。

校内キャンプというだけあって、夜を過ごすのは小学校の教室です。表情を見ただけでも分かるほど、ワクワクした様子の児童たち。普段では味わえない夜の学校で、夏休み限定の特別な時間を仲間たちと共にしました。

ゆのまえ

心豊かで、活力があり、未来を創造する町



町章



町の鳥「メジロ」



町の花「ツツジ」



町の木「ヒノキ」



町ホームページ



町公式LINE



町公式Instagram

町民憲章

Town's People Charter

- 一.健康で心豊かなまちをつくりましょう
- 一.平和・勤勉・明朗なまちをつくりましょう
- 一.自然を人を郷土を愛するまちをつくりましょう
- 一.活力があり未来あるまちをつくりましょう

私たちは湯前町民であることに誇りを持ち、豊かで明るく住みよい町にするために町民憲章をここに定めます。



9月の表紙

全力投球の夏一。

緑の少年団の校内キャンプでモルックを体験。青々とした芝生が広がる夏のグリーンパレスに、元気溢れる声が響きました。夏休みを全力投球で過ごした子どもたち。次は行事がたくさん秋が待っています

撮影場所 ゆのまえグリーンパレス